

平成22年度事務事業評価シート(平成21年度分)

予算科目	会計	一般会計	001	款	08	項	02	目	02
事務事業名	道路維持管理事業								
担当部署	建設部道路河川課	605000	電話	66-4905			内線		

◆事務事業の位置づけ

総合計画の体系	施策の柱	04:生活の基盤が整ったまちづくり	04000000
	施策の大綱	01:道路の整備	04010000
	施策	02:市道の整備	04010200
	施策の内容	01:生活道路の整備	04010201
根拠法令等			

◆計画Plan

事業の目的 (何のためにこの事業を行うのか)	①市が管理する道路について、適切な維持管理を行い市民生活の安全を図る。 ②市民に安全な道路を提供する。
事業の対象 (事業の対象となる人、物など)	市が管理する道路。
事業の内容 (具体的にどのような活動をするのか)	①定期的な道路パトロールを行う。 ②市民からの要望・苦情に対する迅速な対応を行う。 ③道路パトロールにより発見された道路の損傷箇所や市民からの苦情及び通報による損傷箇所の迅速な修繕を行う。 ④災害時の危険箇所パトロールを行う。
事業の成果 (どのような成果を期待するのか)	①市民に安全な道路を利用してもらっている。 ②道路パトロールによる危険箇所・損傷箇所の事前把握。 ③市民からの要望・苦情に対する迅速な対応。 ④災害時の市民の安全確保。

◆実施Do

項目	名称	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度
活動結果 (事業の活動量を測る)	① 舗装補修箇所	箇所	1,459	1,372	1,104
	② 側溝補修箇所	箇所	48	32	90
	③ 道路パトロール日数(8支所分)	日	695	662	852
成果 (事業の成果を測る)	① 舗装補修面積	m <sup>2</sup>	18,464	16,475	36,751
	② 側溝補修延長	m	599	465	868
	③ 苦情処理件数	件数	440	424	706
投入コスト	決算額		229,598千円	273,001千円	350,248千円
		一般財源	229,598千円	273,001千円	350,248千円
	人件費		178,400千円	178,400千円	176,175千円
		一般職員の年間従事人数	25.0人	25.0人	25.0人
		一般職員以外の年間従事人数	0.0人	0.0人	0.0人
	総コスト	(決算額+人件費)	407,998千円	451,401千円	526,423千円

事業を取り巻く環境	道路に対する市民からの多種多様化する要望が年々増加している。
-----------	--------------------------------

◆評価Check

評価項目		評価	
必要性	①【市民ニーズ】 事業を取り巻く環境の変化等により、事業に対するニーズが薄れていませんか	A 薄れていない B 薄れている	A
	②【市が実施する必要性】 市が実施主体となってこの事業を行うことは妥当ですか	A 妥当である B 妥当でない	A
	③【計画上の位置づけ】 事業の目的を達成するための手段として妥当ですか	A 妥当である B 妥当でない	A
	評価の理由	市民生活の安全は不可欠である。	
有効性	①【成果】 活動結果に対し事業の成果は順調に上がっていますか	A 上がっている B 上がっていない	A
	②【活動内容見直しの余地】 事業の成果をさらに向上させるため、事業内容に見直しの余地がありますか	A 余地はない B 余地はある	A
	評価の理由	迅速に対応しているので実績・成果は上がっている。	
効率性	①【民間の活用】 指定管理者制度を含む民間委託等により、コスト削減できませんか	A できない B できる C 指定管理導入中	A
	②【他事業との統合・連携】 他の類似事業との整理統合や、関連事業との連携は可能ですか	A できない B 可能である	A
	③【人件費の圧縮】 適正な人員配置(従事職員数、臨時雇用等)により、人件費を削減できますか	A 削減できない B 削減できる	A
	④【コストの縮減】 上記以外の方法で、事業の成果を維持しながらコストの削減、またはコストを増加させずに事業の成果を上げることはできませんか	A できない B できる	A
	評価の理由	市民からの苦情・要望が多くなっているにもかかわらず、現人数で効率良く実施している。	

◆改善Action

総合評価 (今後の方向性)	評価の理由 今後の改善策等(いつ、何を、どのように)
改善	A 現状のまま継続
	B 改善しながら継続
	C 拡大
	D 縮小
	E 廃止
	今後、限られた予算の中では、新たに建設する道路より、現在の道路を維持管理していく方が重要である